

「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」の開催に合わせ、11月1日(土)・2日(日) **国分寺～本川越駅間に 4000 系を使用したイベント臨時電車を運行**

ありがとうを、つぎの100年へ。



【食】ご乗車のお客さまに川越の名産品をプレゼント

【音】西武線沿線の音大生による車内生演奏を実施

【灯り】「小江戸川越ライトアップ」をイメージした“あかり”を灯す

<国分寺線・新宿線の前身>川越鉄道開業 120 周年に合わせ、昔の駅や車両の写真を展示します！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、10月30日（木）～11月3日（月・祝）の期間、川越市（市役所：埼玉県川越市、市長：川合 善明）、川越商工会議所（事務局：埼玉県川越市、会頭：立原 雅夫）、公益社団法人小江戸川越観光協会（事務所：埼玉県川越市、会長：糸原 恒久）、株式会社まちづくり川越（本社：埼玉県川越市、社長：大久保 敏三）と共催する「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」に合わせ、11月1日（土）・2日（日）の2日間、国分寺～本川越駅間に4000系車両を使用したイベント臨時電車“アニバーサリートレイン”を各日1本運行します。

これは「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」の開催と、国分寺線・新宿線の前身である川越鉄道の開業120周年を記念して実施するものです。アニバーサリートレインの車内では、イベントタイトルの「食と音と灯りの融合」にちなんで「食」「音」「灯り」を体感出来るようなイベントを実施します。ご乗車のお客さまに川越の名産品をプレゼントし、西武線沿線の音大生による生演奏をお聴きいただけます。また、車内に「小江戸川越ライトアップ」をイメージした“あかり”を灯します。さらに、国分寺線や新宿線の昔懐かしい駅や車両の写真を展示します。

普段は当該区間で運転しないボックスシート車両の4000系で、川越の食、音楽の生演奏、「小江戸川越ライトアップ」をイメージした灯りやいつもと違って見える車窓の風景を楽しみながら、ぜひ本川越へお越しください。

詳細は、別紙のとおりです。



車内展示のイメージ（1965年2月23日 本川越駅）

【別紙】

「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」に合わせたイベント臨時電車の運行について

1. 臨時電車の運転

- ・正式名称：食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX & <国分寺線・新宿線の前身>川越鉄道開業 120 周年 アニバーサリートレイン
- ・運転日時：11月1日（土）・2日（日）各日1本
- ・運転区間：国分寺発 本川越行
- ・停車駅：東村山駅、所沢駅の2駅 ※その他の途中駅からはご乗車いただけません。
- ・運転時刻：臨時電車のため、時刻は変更される場合があります。

11月1日（土）	国分寺 発	東村山 発	所沢 発	本川越 着
2日（日）	13:17	13:31	13:37	13:55

- ・対象：乗車券を所持した全てのお客さま ※特別な料金や申し込みは不要です。
- ・使用車両：4000系1編成4両 ※ラッピング電車ではありません。ヘッドマークは掲出しません。
※当日の運転状況等により、予告なく車両が変更になる場合がありますのでご了承ください。

2. 車内イベントについて

【食】川越の名産品をプレゼント

- ・配布場所：臨時電車内（所沢駅発車後）
- ・配布方法：先頭車両より係員が車内を回り、おひとりさま1品のお渡しとなります。
- ・配布数：数に限りがございますので、品切れの場合はご容赦ください。
- ・配布品：以下の川越の名産品5品の中から1品お渡しします。
お客さまのご要望にお応えできない場合がありますので、予めご了承ください。
※下記画像はイメージです。実際の配布品とは異なります。

①松本醤油商店／はつかり醤油（二年再仕込み醤油）100ml

店舗：川越で約250年続く蔵元。文政13年に建造された蔵において江戸時代から使い続ける杉桶で昔ながらの伝統的な手法により製造。

商品：天然醸造の2年の再仕込み醤油。国産の良質な丸大豆と小麦を原料とし、木桶の中で2年間自然熟成させた深みのある醤油。



②大玉や／(1)手焼きせんべい（しょうゆ味）、(2)フライせんべい（ソース味）

店舗：昭和8年より現在の時の鐘付近に店舗を構える。

生地を天日干しで乾燥させる等、昔ながらの製法を守り続ける。

商品：(1)大玉や創業当時からの変わらない味。パリッとやわらかい食感。
(2)サクサクとした食感で油っこくなく、くせになるソース味。



③隆清堂菓子舗／甘藷せんべい

店舗：昭和22年の創業から現在に至るまで、芋菓子一筋に伝統の味、昔ながらのなつかしい芋菓子の銘品を支える。

商品：一枚一枚を職人の手でスライスし焼き上げる。甘さを控えめに芋本来の味を楽しめる工夫を施す。食べ始めると止まらなくなる味。



④^{たまりきせいか}玉力製菓/^{くみあめ}組飴

店舗：菓子屋横丁で大正3年の創業以来、4代に渡って飴作り一筋100年。

天然の素材にこだわり、昔ながらの組飴など手作りで伝統の味を守る。

商品：数種類の飴を組み合わせて作った組飴。季節の花を入れたもの、
葵の紋など色々なものがあり、目も楽しませてくれる。



⑤^{とどろきや}武州川越 轟屋/函館こがね

店舗：花かつお製造、乾物卸を中心に行う昭和初期から続く川越の老舗乾物店。

店頭で削りたての鯉節の素敵な香りが店内に漂う。

商品：いかの外皮を残して作るため、いか本来の旨味を逃がさずに仕上がった函館独自のさきいか。噛めば噛むほど味が出る、轟屋一押しのおつまみ。



【音】西武線沿線の音大生による生演奏

・演奏場所：臨時電車 最後部車両（国分寺～東村山駅間、所沢～本川越駅間 走行中に演奏）

※最後部車両が満員となった場合には、他の車両にお乗りいただく場合があります。

最後部車両以外では、演奏をお聴きいただくことができませんので予めご了承ください。

◆11月1日（土）武蔵野音楽大学「ベルケシュクラス 木管五重奏」

武蔵野音楽大学 学内オーディション通過者による木管五重奏。室内楽をK. ベルケシュ氏に師事。

日本・スイス国交樹立150周年記念事業、武蔵野音楽大学&チューリッヒ芸術大学交流コンサートに出演。読売クラシックらぶ主催の'14真夏の夜のコンサートなどの演奏会にも出演し、好評を博す。今後、学内外での演奏会を多数予定。

全メンバー現在武蔵野音楽大学器楽科4年次在学中。

浅野 文香（フルート）、神農 広樹（オーボエ）、上原 由起美（クラリネット）、佐藤 涼（ファゴット）、矢野 茜（ホルン）。



◆11月2日（日）東京音楽大学「voistrings」

東京音楽大学1年生の声楽と弦楽器を専攻する学生6名で構成された声楽とヴァイオリン・ヴィオラの混成グループ。今回は皆様もよく知っているポップスを、クラシックの奏法で演奏します。いつもと一味違った感覚をお楽しみください。

岩瀬 維花（声楽）、谷澤 沙也加（声楽）、津久井 志保（声楽）、金井 眞海（声楽）、村田 優果（ヴァイオリン）、田中 瑛美梨（ヴィオラ）。



【灯り】「小江戸川越ライトアップ」をイメージした“あかり”を灯す

・詳細は、当日の車内でお知らせいたします。

【<国分寺線・新宿線の前身>川越鉄道開業120周年】昔を思い出せるような写真の展示

・掲示場所：各車両 貫通路付近の広告枠

・掲示内容：国分寺線・新宿線の昔懐かしい駅や車両の写真を展示

<参考>

「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」については、Web サイト (<http://kawagoe-lightup.info/>) をご覧ください。

「食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX」についてのニュースリリースは、8月28日に配信しております。

http://www.seibu-group.co.jp/railways/news/news-release/2014/_icsFiles/afieldfile/2014/08/28/20140828kawagoe_remix.pdf

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時]

以 上